

令和7年2月6日

湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)春の企画展

「幻獣 GENJU ー信じられてきたものたちー」の開催について

湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)では、令和7年度の春の企画展「幻獣 GENJU」を次のとおり開催します。ぜひご来館ください。

企画展タイトル:春の企画展「幻獣 GENJU ー信じられてきたものたちー」

会期 : 令和7年3月7日(金)～6月24日(火)

※会期中、展示替えを行います。※会期中の休館日＝毎週水曜日

会場 : 湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)企画展示室
広島県三次市三次町1691-4

主催 : 湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)

協力 : 広島県立歴史民俗資料館、庄原市役所西城支所、府中市上下歴史文化資料館、西城町観光協会、上下町つちのこ会、常清山東光坊、備後上下ふる里翁館、ムー編集部(ワン・パブリッシング)

内容 : 未知で不思議でどこか好奇心をくすぐられる存在「幻獣」。人魚や河童といった幻獣は、実際にはいないけれども、いると人々に信じられ、数多くの記録が今に残されてきました。本展示は、当館所蔵の幻獣に関する本や錦絵、ミイラなどを一堂に展示する企画展です。また、ヒバゴン、ツチノコなど広島県内の幻獣も特集し、ご覧いただきます。ほか、企画展関連イベントとしてスペシャルトークやワークショップ、ギャラリートークを開催します。

見所 :

【その①】

日本妖怪博物館で初めての「幻獣」がテーマの企画展。幻獣に関する本や瓦版、絵巻、錦絵などの資料を、初めて一堂に集めた展示は必見です！

【その②】

見世物から信仰の対象にもなった人魚や河童、天狗などの「幻獣」。人々が求め生み出された「幻獣ミイラ」もあわせて一挙公開します！

Miyoshi City News Release



【その③】

未確認生物「ヒバゴン」(庄原市西城町)や「ツチノコ」(府中市上下町)、初公開『天狗の爪』(三次市作木町・常清山東光坊蔵)など、広島県ゆかりの「幻獣」を特集し、紹介します！

≪添付資料≫ 企画展チラシ(表・裏)



広島県三次市

地域共創部 まちづくり交通課

湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)

(担当:伏見)

TEL:0824-69-0111 FAX:0824-69-0112

春の企画展 Spring Exhibition

幻 GENJU

— Creatures that have been Believed —

信じられてきた
ものたち

妖怪

2025

3.7 金 ▶ 6.24 火
Fri. Tue.

※会期中、展示替えを行います。

開館時間／9:30～17:00(入館は16:30まで)

休 館 日／水曜日

入 館 料／一般600(480)円、高・大学生400(320)円、
小・中学生200(160)円

※()は20名以上の団体。 ※企画展・常設展は共通のチケットです。

主催／湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)
協力／広島県立歴史民俗資料館、庄原市役所西城支所、府中市上下
歴史文化資料館、西城町観光協会、上下町つちのこ会、常清山
東光坊、備後上下ふる里翁館、ムー編集部(ワン・パブリッシング)

「電光の図説・豊年魚」(部分)江戸時代 大判錦絵



湯本豪一記念
日本妖怪博物館
三次もののけミュージアム
Yuriko Kojima Memorial JAPAN YOKAI MUSEUM
Miyoshi Mononoke Museum

幻 GENJU -Creatures that have been Believed- 信じられてきた ものたち 獣

それは誰しも突然遭遇うかもしれない。未知で不思議でどこか好奇心をくすぐられる存在「幻獣」。人魚や河童、天狗といった幻獣は、実際にはいないけれども、いると人々に信じられ、目撃例や体験談とともに、数多くの記録が今に残されてきました。

本展示は、当館所蔵の幻獣に関する本や錦絵、ミイラなどを一堂に展示する企画展です。また、ヒバゴン、ツチノコなど、広島県内の幻獣も特集し、「幻獣」の不思議と魅力あふれる世界へ、皆さまをご案内します。



③



②



①

もののけスペシャルトーク「日本の幻獣」

◆3月8日(土)13:30~15:00

講師:湯本豪一(当館名誉館長)

会場:三次もののけミュージアム交流館
平太郎サロン

もののけギャラリートーク

◆3月15日(土)、4月19日(土)、5月17日(土)、
6月21日(土)

各日13:30~14:00

学芸員が企画展示室をご案内します。

定員:各回先着10名/参加費:無料(要入館券)

三次もののけ春まつり2025

◆4月26日(土)~29日(火・祝)

26日は開館記念日!

イベントなどお楽しみもりだくさん!

ヒバゴン グリーティング&トークショー

◆4月27日(日)

10:30~11:00 撮影会

11:00~12:00 トークショー

14:30~15:00 撮影会

出演者:ヒバゴン(庄原市公式キャラクター)

恵木剋行氏(元類人猿相談係)

岡崎優子氏(ヒバゴンお姉さん)

〔司会〕当館学芸員

会場:三次もののけミュージアム

芝生広場ステージ

※各種イベントについては当館公式HPをご覧ください。

もののけワークショップ

◆5月25日(日)14:00~16:00

講師:当館学芸員

会場:三次もののけミュージアム交流館
平太郎サロン

もののけツアー

「『稲生物怪録』体感! 三次町まちあるき」

◆6月29日(日)14:00~15:30※申込期間有

講師:当館学芸員

もののけの日 \毎月最後の日曜日/

◆3月30日(日)、4月27日(日)、5月25日(日)、
6月29日(日)

館長もののけトーク(常設展)や、さまざまな妖怪たちがお出迎えします。

博物館入館者に缶バッジプレゼント!(数量限定)

交流館売店は5%オフでお得!!(酒類除く)

同時開催

「日本の妖怪」『稲生物怪録』

春の常設展▶3月27日(木)~6月17日(火)

夏の常設展▶6月19日(木)~9月16日(火)

「チームラボ 妖怪遊園地」▶通年展示中

次回企画展

夏と秋の企画展「妖怪を描いた浮世絵師たち(仮)」

▶6月27日(金)~11月4日(火)



④



⑤

①「海馬の頭蓋骨」江戸時代以降 ②「三頭竜のミイラ」昭和時代
③「妖怪之写真」歌川芳盛 慶応3(1867)年 大判錦絵
④「山海経絵巻」(部分)江戸時代 ⑤「雷獣図」江戸時代
⑥「河童の手のミイラ」江戸時代以降
※会期中に展示替えを行います。スケジュールについては当館公式HPをご覧ください。

交通案内

- 広島から
 - ▶JR芸備線快速(広島駅→三次駅)約1時間20分
 - ▶高速バス(広島BC→三次もののけミュージアム)約1時間30分 下車徒歩すぐ
 - ▶自動車(山陽道→中国道経由)約1時間10分
- 福山から
 - ▶JR福塩線(福山駅→三次駅)約2時間45分
 - ▶自動車(山陽道→尾道自動車道経由)約1時間15分
- 松江から
 - ▶自動車(山陰道→松江自動車道経由)約1時間20分
- 三次駅から
 - ▶市街地循環バス「くるるん」
(三次駅前→三次もののけミュージアム)約8分 下車徒歩すぐ
 - ▶自動車(約5分)/徒歩(約30分)
- 駐車場
 - ▶70台(無料)

⑥



湯本豪一記念
日本妖怪博物館
三次もののけミュージアム
Miyoshi Mononoke Museum

〒728-0021
広島県三次市三次町1691-4
TEL.0824-69-0111
FAX.0824-69-0112
<https://miyoshi-mononoke.jp/>

